



夏休みが終わって

校長 岩田 明正

「あっという間に夏休みが終わりました。」夏休み明けによく書かれる出だしです。しかし、今年の夏休みは本当に短く、例年に比べ約半分の日数でした。学校の始まりは8月17日、いつもの始まりよりも10日ほど早い。子どもたちからすれば、もしかしたら「あっという間」もなく終わってしまったような感じかもしれません。8月最終日に、慌てて残りの宿題を、涙目になりながらやっていた時期は、今は昔…の話になってしまったようで、なんだか寂しい気持ちです。

さて、宿題の話がでましたが、今回の夏休みにはどの学年もあまり宿題を出しませんでした。やってみたらどうだろう？という形での課題は示しましたが、全員提出するというような課題は極力出さないようにしました。それはこの休みを使ってしっかり体も心も休めてほしいと思ったからです。

いつもと違う学校生活、再開後、まだリズムがしっかり整っていない中で学習していかなくてはならなかった子どもたち。そして、世の中全体がなんだか不安な雰囲気にも包まれている現在。私たち大人でもなんとなく疲れてしまう状況で、知らず知らずのうちに、様々な疲れが絶対たまってきているはずです。毎日頑張っているからこそ、少しでも休んでもらいたい！と考えたのです。

しかし、宿題をほとんどなくした中で、児童全員にあえて私から一つだけ宿題を出しました。それは「夏休み明けに元気な笑顔で登校すること」です。

短いとはいっても休みの時に何か子どもたちが困ったことに巻き込まれないだろうか？健康に過ごせているだろうか心配になってしまいます。

自分はわりとのんきな性格だと思っているのですが、それでも、この職業に就いてから今まで、長期休業明けの前日には必ず変な夢を見てしまうくらい、不安な気持ちでいっぱいになります。

さあ、舞岡小の子どもたちはしっかり宿題を提出することができたのでしょうか？

結論からいうと、みんな素晴らしい笑顔で登校してくれました。私からの宿題の提出率は素晴らしく、その出来栄え(?)も最高です！大きな声のあいさつで、一瞬にして私の心配を吹き飛ばしてくれました。また、自由課題にも挑戦した人も多く、前向きに物事に取り組む子どもたちがたくさんいることに感心してしまいました。不安どころか舞岡小学校の児童のパワーのすごさを再認識した休み明けでした。

また、そのような子どもたちを学校に送り出してくださる保護者の皆様、毎日見守ってくださっている地域の方々にもあらためて感謝申し上げます。

さあ、充実した学校生活を送っていくために私たち教職員も頑張っていくなくてはなりません。新型コロナウイルス感染症対策はもちろんですが、熱中症対策に気を付けながら日々の活動を行っていきます。子どもの安全を確保するために最大限の対策を講じながら、今までの学校生活にでき得る限り近づけるように学習活動や行事に取り組んでいこうと考えています。今しばらくご不便、ご不安をおかけいたしますが、何卒ご理解の上、ご協力ください。

各学年の活動の様子

1年生「なつだ とびだそう！」

夏を体全体で感じて、夏らしい遊びをしています。夏の遊びを聞いてみると「花火」「すいか割り」「水遊び」「虫取り」などの声があがりました。学校でみんなで取り組めるものとして「水遊び」を楽しんでいます。遊ぶほどに「もっと～してみたい」が見つかる姿がすてきです。



2年生「ひみつのグアナコ」

「グアナコ」という響きから生きものを想像し、粘土でつくることを楽しみました。

長くしたりつまみ出したりするなど、粘土の塊をいろいろな形に変えながら「へびみたい!」「鳥の形になった!」と、発想を広げてつくることを楽しみました。

ダイナミックなグアナコ、かわいいグアナコ、楽しい形のグアナコなど、自分だけの「グアナコ」ができました。



3年生

「習字の学習が始まりました」

書写の学習で、毛筆の学習が始まりました。筆をおろし初めて毛筆で字を書いた時には、硬筆の時とは違い力強い字を見て驚いていました。穂先の向きや、始筆・送筆・終筆に意識すると上手に書けることに気づきました。「見て。うまく書けたでしょ。」



「止めが難しかった。」など、試行錯誤しながらも、上手に書こうと意欲的でした。

4年生「舞岡川の魅力を伝えよう」

総合的な学習の時間で、舞岡川に行きました。舞岡川の水や生き物を、見たり触れたりして、その環境の良さや大切さを体で感じていました。活動後の子どもたちからは、「生き物を飼って、生態について調べ色々な人に伝えていきたい」という声が多く上がりました。舞岡の自然に深く関わることで今後の学習への意欲も高めていました。

また、社会科で学んだ環境問題とつなげて考えている子どもも多くいました。



5年生

「委員会活動がんばっています」

いよいよ委員会活動がスタートしました。全校のみんなが過ごしやすい、よりよい舞岡小学校にしていくために、各委員会でめあてを立てて活動しています。6年生と協力し、活動を計画運営したり、責任をもって常時活動に取り組んだりしていくことで、高学年としての自覚をもつこともできています。



ご家庭でも、委員会活動でのがんばりを話題にしてみてください。

6年生「租税教室」

社会科の授業で学んだ税金について、税務署の方に来ていただき、さらに詳しくお話を聞くことができました。

みんなが安心・安全・豊かに生活するために税金は必要だということや、無駄遣いしないようにしなければならないなど、話を真剣に聞いて考える姿が見られました。もし税金がなかったら、私たちの生活が大きく変わってしまうということに驚いた児童も多かったようです。



個別支援級 「川遊び」

夏休み前と夏休み明けに川遊びに行きました。

川の中に入って歩いたり、生き物を探してみたり、川岸に腰掛けて足だけ入ってみたり……。今年度初めての川遊びを子どもたちはとても楽しみにしていたようで、時間があっという間に過ぎてしまいました。暑い日が続いているので、川の水が冷たくて気持ちよかったです。

川遊びの決まりを守り、安全に過ごすことができました。



<専任より>

今年度は、夏休みが短く水泳学習もありません。授業で川遊びをすることもありますが、例年比べて水に触れ合う機会が少なく、子どもたちも慣れていない状態です。しかし暑い日はまだしばらく続くようですので、水辺で遊ぶ機会がまだまだあるかと思われます。放課後に、舞岡川などの水辺で遊ぶこともあるかもしれません。子どもは、少しの水があれば溺れると言われていています。保護者の方が付き添って頂くのが一番安全ですが、万が一に備えて、川でけがをした場合、持ち物が流れてしまった場合など、起こり得る事態に備えて、保護者の方の考えをお子さんにお伝えください。

<保健室より>

熱中症のような症状で保健室に来室するお子さんが増えています。こまめな水分補給や「早ね・早起き・朝ごはん」の生活リズムを整えられるよう、ご家庭でもご協力お願いします。